

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No.	1901
----------	------

科目概要記入欄

広島女学院大学		開催方法 ■対面（本学） □オンライン（同時・録画・資料提示） □その他（ ）		
1. 開設大学	2. 正式科目名 副題		地域デザインセミナー ディベート演習 『マツダ財団寄付講義』	配当年次 3年
	学問分野		番号 41	名称 教養
3. 担当教員名	佐々木 寛滋（マツダ財団），吉田 順子			
4. 単位数	1 単位	5. 開講学期	前期	
6. 開講期間 曜日・時間	2025年 5月 13日（火）～2025年 7月 1日（火） 火曜日 10:40～12:10			
7. 基礎知識の有無	・「基礎知識を必要とする科目」（ ） ・「基礎知識を必要としない科目」			
8. 募集人数	3人程度	9. 選考方法	書類選考	
10. 科目内容・授業計画	<p>本講義では、ディベートを基礎から学び、自ら体験するなかで、情報を収集・分析し、体系的に考え・論じ、相手に理解されるスキルを向上させます。そして、論理的思考を中心に傾聴力、発信力、主体性、実行力などを総合的に伸ばすことを目的とします。</p> <p>第1回 イントロダクション 企業の求める人材、コミュニケーション力とはなにか、について考える。論理的思考の重要性について知り、後天的に伸ばすことができる“スキル”であることを知る。スキルアップするにはディベートが有効であることを認識する。</p> <p>第2回 ディベートとは ディベートのルール説明と練習用の論題を聞き内容を理解する。チーム分けを行い、ディベート練習の準備を実施する。</p> <p>第3回 ディベート練習① 練習論題に対し、ディベート練習を肯定/否定/ジャッジの役割交代しながら体験する。ディベートに必要な情報の質と量、タイムマネージメントについて知る。</p> <p>第4回 ディベート練習② 練習論題に対し、ディベート練習を肯定/否定/ジャッジの役割交代しながら体験する。ディベートに必要な聞くこと、理解しまとめて発信することの難しさを知る。</p> <p>第5回 論題探索 自分たちが興味のある論題候補をリストアップし、ディベート練習の経験を元に情報量、情報の入手性、取組やすさ、作戦立案、盛り上がりなどを考慮し本戦の論題を議論の末、選定する。</p> <p>第6回 ディベート本戦① ディベート本戦を肯定/否定/ジャッジの役割交代しながら、2試合実施する。他チームの状況も把握し、追加情報、作戦を整理する。</p> <p>第7回 ディベート本戦② ディベート本戦を肯定/否定/ジャッジの役割交代しながら、2試合実施する。他チームの状況も把握し、追加情報、作戦を整理する。</p> <p>第8回 ディベート本戦③ ディベート本戦を肯定/否定/ジャッジの役割交代しながら、2試合実施する。本講義で学んだことを整理してまとめる。</p>			
11. 試験・評価方法	取り組み態度と演習参加状況を総合的に評価			
12. 別途負担費用	なし			
13. その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・男子学生受講可。 ・ポータルサイト等のIDとPWを発行しメールで送付。 			
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可
	聽講生（単位認定不要）として受け入れ			可